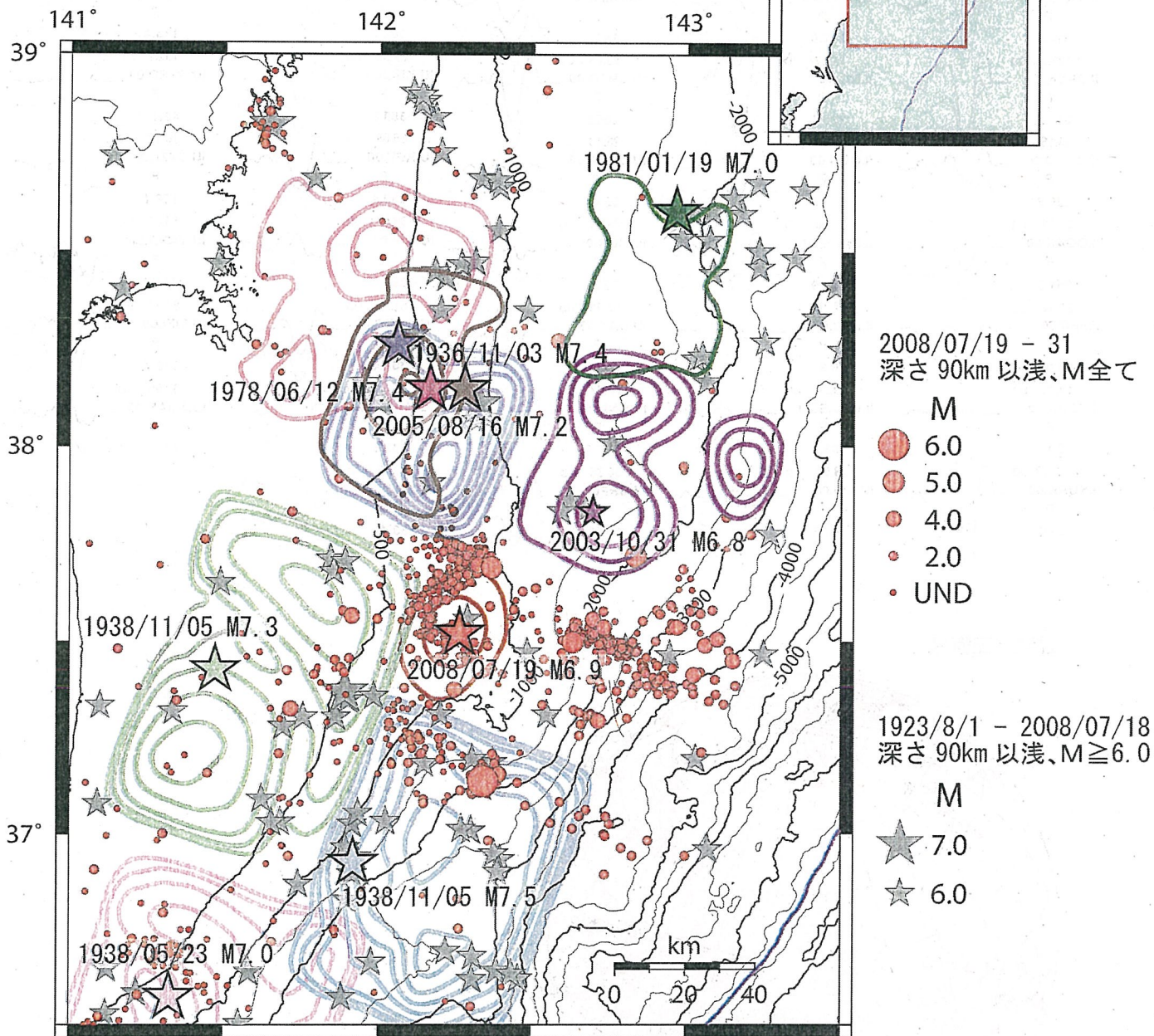


# 今回の地震のすべり量分布と過去の地震との位置関係

すべり分布は棲み分け

今回の地震のすべり分布と、宮城県沖（1936, 1978, 2005）、福島県沖で発生した地震（1938, 2003）のすべり分布は重なっておらず、棲み分けて発生しているように見える。



宮城県沖の地震（1936年、1978年、2005年）と2003年10月31日の地震のすべり分布は、山中（2003, 2005）による。

1938年5月23日、11月5日の地震のすべり分布は、室谷ほか（2004）による。室谷ほか（2004）と今回の地震のすべり分布のコンターは、0.5m、1m、2m、4m、6m、8m、10m、12mである。

海底地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500を使用。

引用文献：

- 室谷智子・菊池正幸・山中佳子・島崎邦彦（2004）：1938年に起きた複数の福島県東方沖地震の破壊過程（2），日本地震学会 2004年秋季大会
- 山中佳子（2003）：EIC 地震学ノート，No. 141.
- 山中佳子（2005）：EIC 地震学ノート，No. 168.